

# 令和元年度 臨時広尾町教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年2月27日（木）午前8時55分～9時25分
- 2 場 所 教育長室
- 3 委員の出欠席 出席 中村委員、武藤委員、大森委員、石山委員  
欠席
- 4 教育長の出欠席 出席
- 5 出席した職員 管理課長、管理課長補佐、学校教育係長、  
社会教育課長
- 6 開 会
- 7 議 事

教育長(9:55)

＞ おはようございます。報道等でもご存じかと思いますが、新型コロナウイルスの関係で教育委員会会議規則第3条及び第4条に基づき招集させていただきました。どうぞよろしくお願い申し上げます。また明日も会議がありますのでよろしくお願いしたいと思います。今までの対策、それから今週に入ってから動き等について、昨日も臨時の管内教育長会議が招集されております。その経過も説明しながら広尾町教育委員会としての小・中学校の対応について協議をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。以上です。

管理課長

＞ それでは私のほうからこれまでの経緯、対策等をお話しさせていただきます。今月に入ってインフルエンザ等が流行りまして、広尾小学校では8学級中7学級が閉鎖になるなど、その対策を進めてきたところであります。新型コロナウイルスも発症事例が各地でありまして、手洗い、うがい等の対応をしてきたところであります。2月24日に十勝教育局から電話がありまして、児童・生徒に発熱等の症状があった場合は学校を休ませることと、今夜から児童・生徒には朝晩、体温、検温をするということ、その旨全保護者に周知してほしいという対応がございました。それを受けまして、私どもすぐに学校に連絡いたしまして、全児童・

生徒保護者にご連絡したところでございます。そのあと、2月25日にまた連絡が来ましてですね、こちらのほうで各学校と対応を図っていたんですけども、昨日臨時の校長会議を朝から開催しております、今後の各種行事等についてどのように対応していくか、卒業式はどのように対応していくか検討している最中にですね、11時にまた十勝教育局から電話がありまして、昨日午後1時から緊急の管内教育長会議を開催するというので私が代理出席をしてみりました。その中で北海道知事の強い思いがありまして、今日から各学校で臨時休校をしていただきたい、その判断は市町村教育委員会でしていただきたいとのことだったんですけど、十勝では管内統一して2月27日から一定期間、約1週間3月4日までですね小・中学校全校休みにするというのでございます。高校は高校生が対応できるので通常通り行うということでありまして。この間、ちょっと前後するんですけど小・中学校では少年団活動の自粛、それと部活動については土日自粛、対外試合は禁止ということで対策はしていたんですけど、このような形で今日から3月4日まで管内統一して臨時休校となりました。北海道地域でもそれぞれ札幌市では2月28日からですし、2週間程度休みのところもございますけど十勝は1週間程度ということでありまして。ただしですね、3月4日には高校入試が控えていますので中学3年生だけは、3月2日、3日は補習等での登校は可能であるとの北海道からの見解が出ております。その旨、中学校には伝えております。これに伴いまして小・中学校を休みにするというので色々細かいところ、授業時数が足りないのではないかと各町村の心配、あと中学校3年生が高校入試で登校した際は登校扱いになるのかなど、そういった色々細かい点は検討中でございます。あと小川社会教育課長も来られていますので管内の状況も確認されておりますので簡単に説明をお願いします。

#### 社会教育課長

＞管内ほぼ全町村聞き取りをしまして、社会教育の施設等は通常通り開放すると、ただ講座であるとかイベントであるとかは多くの町村で3月いっぱい中止ということでありまして。一覧表には図書館の分はまとめておりませんが、図書館のほうも聞き取りをしまして開館はすると、本の消毒も出来る範囲でやると、ただ皆さん移動図書館車の運行を停止するとかですね、図書館事業を3月いっぱい中止との話が出ていますので、広尾町としても3月いっぱい社会教育と図書館事業については中止という形で行きたいと思っています。身近なところでは3月7日に文化賞・スポーツ賞等の表彰式があるんですが、こちらのほうは郵送等で済ませまして、三味線教室だとか子ども将棋教室の開催もありますけどこちらも中止にしたいと思っています。今のところ将来を見通せない状況でありますので3月29日開催予定の町民劇場についても同意を得られ次第中止にしたいと思っています。キャンセルした場合の費用等については問い合わせ中です。あと、学校が休校になっている期間については図書館なり体育施設については、児童・生徒の入館禁止という形で管理人には通達しています。あと、3月4日以降休校が解けた場合においても今現在決定ではありませんけれども少年団活動そして社会教育サークルの活動、図書館サークルの活動、文化協会のサークル活動こちら

に關しまして、感染拡大にご協力くださいという実質的な自肅内容にはなろうかと思えますけど、あくまでお願いという形で通知を出そうかと思っております。あと、例年だと3月初めごろにスキー場のほうクローズにするんですけど本日から閉鎖することになりました。なにぶん土日が来ますので、せつかく学校が閉鎖してるのにそういったところに入ったりされても困りますからそういう措置を取らせていただきました。一番下に各町村、聞き取りの状況をまとめておりますので後ほどご確認いただけたらと思えます。以上です。

管理課長

＞ これらの件について、何かございますか。

教育長

＞ 今説明が一通りありましたけれど、日程第1の協議事項にすでに入っています。小・中学校町内3校の休校については、前後して申し訳ないですけど、昨日の管内教育長会議で管内統一するというので協議が整っておりますけれども広尾町教育委員会としても本日、2月27日から3月4日までの7日間、学校については臨時休校ということで決定してよろしいかお諮りをしたいと思います。ご意見等があればよろしく願いいたします。

＞ まあ、この期間で終息するとは思いませんけれど、よろしいでしょうか。（各委員「はい」）今、社会教育関係でも行事等の中止等ございましたけれども広尾町として極力行事等はすべて自肅、中止をしていきたい、施設の開放についても自肅をする。サークル活動についても自肅をする方向で対策をすすめていきたいと考えております。北海道から示された内容で対策をすすめていきたい。率直にご意見等があればお願いします。

大森委員

＞ 3月中旬まで一応自肅ということでしたけど、3月13日の広尾中学校の卒業式はどのようになりますか。

教育長

＞ その時の状況ですよね、その時の状況で判断していくしかないのかなと思えます。これが終息傾向に向かうのであれば、せつかくの卒業式だから子ども達の記憶に残るような寂しいものにはしたくないなと思えますけども、これも感染拡大が続いていくのであればやっぱり考えていかなければならないかなと思えます。

大森委員

＞ 今までにない事情なので、一回白紙に戻して何が一番大事なのかというところを考えつつ、思い出が残る、残らないではなくてまた別の機会にそれがなったとしても、それが思い出になると思えますので通常通りの日程に行わなければ思い出に残らないではなくて。

教育長

＞ 大胆にね、小学生が中学1年生になったとしても、例えば5月、6月に改めてそれをやってあげるとかそういうこともいいのかなと。

大森委員

＞ 私はそれで、あのときはああだったんだなあって思い出が残ると思うんで、そのほうがいいのかなんて。

教育長

＞ そういう大胆な発想というのは委員さんからの提案をぜひ受けたいかなと思っています。よろしくをお願いします。

大森委員

＞ 今までの前例というのを全部白紙に戻した方がいいと思うんですね。

中村委員

＞ 入学式とか卒業式は各学校に任せているの。

教育長

＞ 教育委員会としての考え方を学校に伝えて学校でまた考えることになります。

管理課長

＞ 先ほどもちょっとお話ししたんですけど、今のところ高校のほうも在校生を除いて卒業生と来賓も限定して行うということと、北海道からの指示もあったんですけど国歌と校歌は歌わないでCDで対応するという話をしています。

中村委員

＞ そういう指示があったんだ。

管理課長

＞ はい。あと例えば保護者を別会場にしたりだとかというお話もありましてですね、道からの2月25日の通知によると予行練習もやめて、在校生による式典の参加もやめて保護者においても参加人数を極力抑えていただくことや風邪等の症状がある場合はご遠慮願いたいことや、椅子の間隔をあけてスペースを確保する。あと式辞の割愛など、そういった部分で時間の短縮に努めるというお話しでありました。そういう指示が北海道から出ております。

中村委員

＞ 町長はなんて言ってるの。

管理課長

＞ 学校の設置者ですから町の指示によるんですけど、今のところそういう形で様子を見ていくということでもあります。このような形で小・中学校でできる手は打っていくという形で話はしてありますので、今まで在校生との掛け合いとかというのもそういうのも一切なしという形で。

教育長

＞ 中学校が3月13日、小学校が3月24日ですから、その時の状況がどうなっているのか予想がつかないですけど、もしかしたら再度進め方についてお集まりいただかないとならないかと思います。とりあえずセレモニー的なことだけやるのか又はまったく中止にして先ほど言った5月、6月に終息してから正式にやるのか、正式になって言ったらおかしいですね。そういう形でやるのか協議したい。予想がつかないので、今決定はできませんので。

大森委員

＞ 考え方としては、前例にならうということは今回はできないと思うので、何のためにやるのかやらないのか、根本的なことをしっかり考えてやってもらえればと思うんですけど。

教育長

＞ そんな考え方でよろしいでしょうかね。（各委員「はい」）あと何かお話ししたいことがありましたらお願いします。

中村委員

＞ 早く終息してほしいんだよね、それしかないですね。

大森委員

＞ 結局政府から発表されたここ1、2週間が瀬戸際ですというのは、今やっておかないと専門家の方がテレビで言っていた話なんですけど、一気に患者数が増えると重篤な人の診察も診療もできないくらい病院がパニックになってしまう。それをさせないためには、あまり患者数を増やさないようにする。そのためにはここ1、2週間本当にできることは完璧にする。中止するなら中止にするとかやらないと大変なことになる。今の時期が本当に大事なのかと思います。

中村委員

＞ 暖かくなったら無くなるっていう保証もないんでしょう。

大森委員

＞ 暖かいところでも出てますもんね。

中村委員

＞ 何百人という単位ではないよね、もっといるんじゃないかな。

武藤委員

＞ 十勝では、厚生病院が6床しかないって話ですね。

石山委員

＞ 感染症対策の病床はそうですね。管内はそれしかないです。

教育長

＞ 会議についてはこれで終えさせていただきます。

※以下、情報交換

＞ それでは以上をもちまして臨時広尾町教育委員会会議を終了いたします。お疲れ様でした。

(9:25)

この会議録は、令和2年2月27日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。

(当日の議案は別紙のとおり)

教育長 菅原 康 博

教育委員 中 村 孝 夫

(令和2年2月28日調製)

管理課長